

技術士一次試験 体験談



2013年2月2日
中田 よしみ

自己紹介

- H6.3 工学部原子炉工学科卒業
- H6.4 原子力工事関連会社に入社
- H9.1 第1種放射線取扱主任者 取得

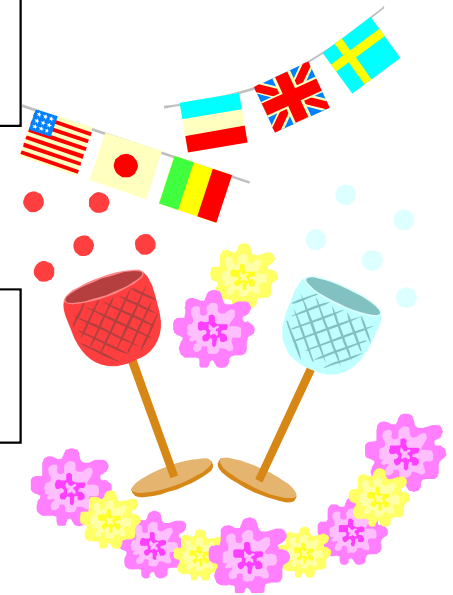
この間、転職・出産など

- H19.4 4社目の会社で受験を勧められる
- H19年度 技術士一次試験合格
- H22年度 技術士二次試験合格
- H23.3 技術士(原子力・放射線部門)登録

①絶対受かろうという気持ちを持つ

一次試験は10月上旬の休日

子どもの運動会と高確率でバッティング



その年の試験日は偶然、運動会ではない！（ただし、雨天時の予備日だった）
「今年もお母さんは、運動会休み？」「試験の方が大事？」など言われたくない。

1回で受かろうと決心

②試験勉強の時間を作る

平日→仕事 帰宅後→家事

休日→学童保育のNPO設立・運営活動の手伝い

家にいると「本読んで♪」「靴下はどこ？」など

一人で静かに学習はムリ！！

学習時間を作る工夫が必要

平日、暗記・知識の確認は通勤電車の中
(片道30分程度)で。

休日、外出時に少しでも時間を作り、図書館・
カフェを利用し集中して学習。

③モチベーションを保つ その1

③-1 ライバルを持つ

家族や同僚を「密かに」ライバルにする。

→ 同じ資格を目指す人でなくてもOK

例)子どもがライバル→ほぼ毎日会うので気持ちUP

一次試験の合格発表は12月(子どもの入試前)

「がんばったら、合格できる身近なお手本」に自分
なろう! 「大人は試験なくて良いよねッ」がなくなる。

例)社内にライバル! 「オレは1回で受かった!」という
同僚に「私もそうです」と言えるようになろう。

③モチベーションを保つ その2

③-2 気持ちUPアイテムを持つ

初心に戻れるアイテムを見つけておこう！

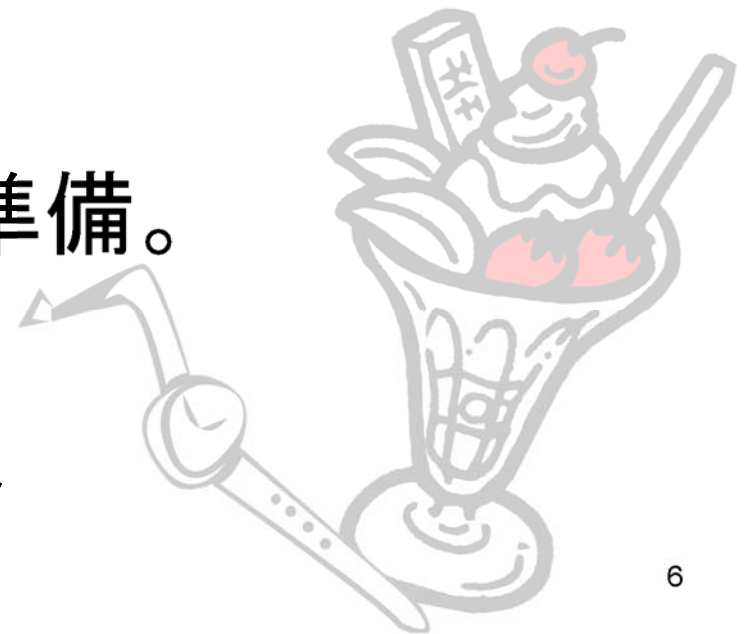
例) 気持ちUPする人の写真を待ち受けにする。

例) 自分が「行動しよう!」と思える本を見つけておく。

③-3 「自分へのご褒美」を準備。

例) ○○でのご褒美なお食事

例) ××を自分へプレゼント



④使用した参考書と学習方法

技術士一次試験の内容を把握するための資料

技術士一次試験の傾向と対策

電気電子、情報工学、原子力・放射線部門編
(オーム社)

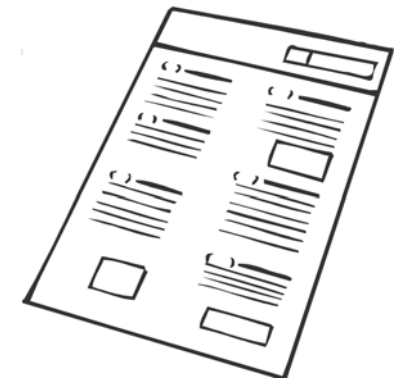
過去問題を解く

平日 基礎科目/適性科目

市販の問題集を使用(電車の中用)

休日 専門科目

日本技術士会のHPより過去問題を出力し
時間を計って問題を解く。



⑤学習以外の注意

- 昼食の準備

会場近辺のコンビニはみんな利用するので品薄。購入する場合は、それを加味して準備を。

- 空調対策

席によって室温にムラがある。上着など調整しやすいものを一枚用意しておくとうい。

- 体調管理

風邪などひかないように！！

前日の飲酒は控える

→運動会の打ち上げの翌日に試験

健診は早めに

→申込み後、病気が見つかり試験2日前に手術。

→翌年、試験の2週間前に救急搬送後、入院。

1週間ほど入院を勧められた。

